



第116期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日



レイズネクスト株式会社

証券コード：6379



株主の皆様、
レイズネクスト株式会社を
どうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役社長
社長執行役員

吉川 善治
Yoshiharu Yoshikawa

■ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第116期中間期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

さて、新興プランテック株式会社とJXエンジニアリング株式会社は、2019年7月1日に経営統合し、レイズネクスト株式会社として発足いたしました。このたびの経営統合の目的は、新興プランテックの強みである「高度な施工管理能力」とJXエンジニアリングの強みである「高度なエンジニアリング能力」を融合し、相互のリソースを有効

活用することで、多様化する生産設備の新設・改造需要を取り込み、各事業の規模を拡大していくことでございます。

この経営統合により着実にシナジー効果が発揮されるべく経営に取り組んでおりますので、株主の皆様におかれましては、何卒、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■当中間期の事業環境について

当中間期におけるわが国経済は、輸出を中心として弱さが長引くとともに生産についても弱含みの中にあり、また、製造業を中心として企業の景気判断には慎重な姿勢が増す状況にありました。しかしながら、企業収益は

底堅く推移し、設備投資も緩やかな増加傾向にあり、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。

海外経済では、全体としては緩やかな回復基調が続きましたが、米中の通商問題の増大や中国経済の先行きの懸念、英国のEU離脱問題の長期化など、景気の下振れリスクを伴う不確実性のある中で推移しました。

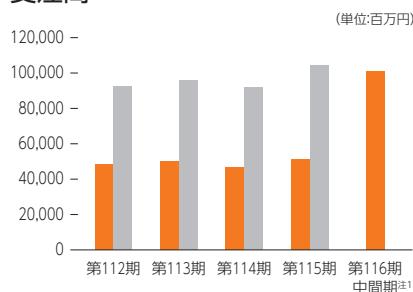
当社グループを取り巻く事業環境につきましては、石油業界では、国内の石油需要はエネルギー構造の変化や

少子化、省エネ化などの進展を受けて減少傾向が続く見通しであるものの、エネルギー供給構造高度化法への対応により精製能力が削減され、製油所の稼働率も高水準で推移しました。石油化学業界では、足元ではエチレンプラントの高水準の稼働が維持されたものの、合成樹脂の国内出荷の落込みや米中貿易摩擦、中国経済の減速もあり、調整局面の中で推移しました。非鉄金属業界は、銅価格の下落、電子材料向け製品の需要調整などによ

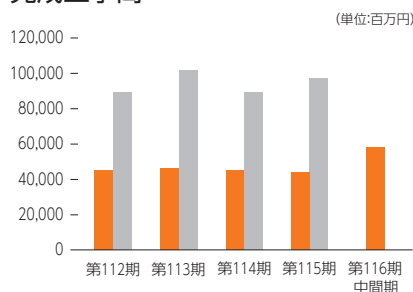
連結業績の推移

■ 中間期 ■ 通期

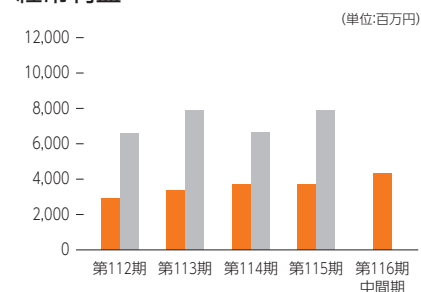
受注高



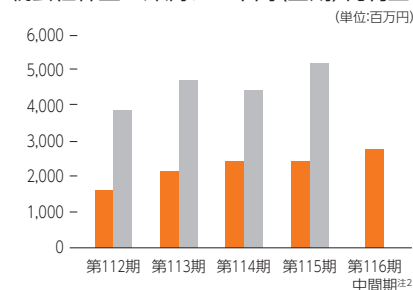
完成工事高



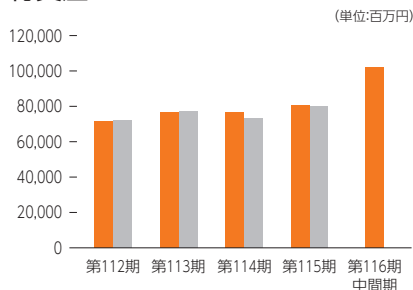
経常利益



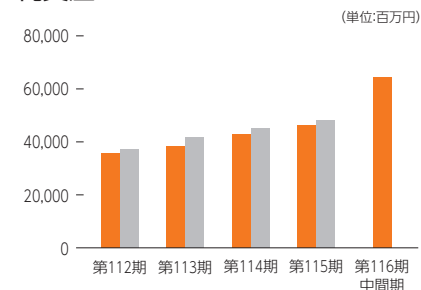
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



総資産



純資産



注1. JXエンジニアリングの経営統合前の受注残高を受け入れた金額となります。

注2. 負ののれん発生益を除いた金額となります。

り、減速基調にありました。

当社グループでは、当期(2020年3月期)も定期修理工事が引き続き堅調に推移する見込みであり、これらの受注の確保と工事の円滑な進捗に取り組みました。あわせて、プラント強靱化対策工事、改造・改修工事、高機能製品生産の新規プラント建設工事などの受注に取り組むとともに、人手不足による外注加工費の上昇の中にあり

ましたが、直接工事費の原価低減、経費の削減などにより収益の確保に努めてまいりました。

当中間期における業績につきましては、経営統合前の新興プランテックとの前年同期との対比となりますが、受注高はJXエンジニアリングの経営統合前の受注残高を当社の受注高として受け入れたことにより、前年同期比96.7%増の1,010億9千万円、完成工事高は前年同期比

● 中期経営計画の期間とテーマ

期間

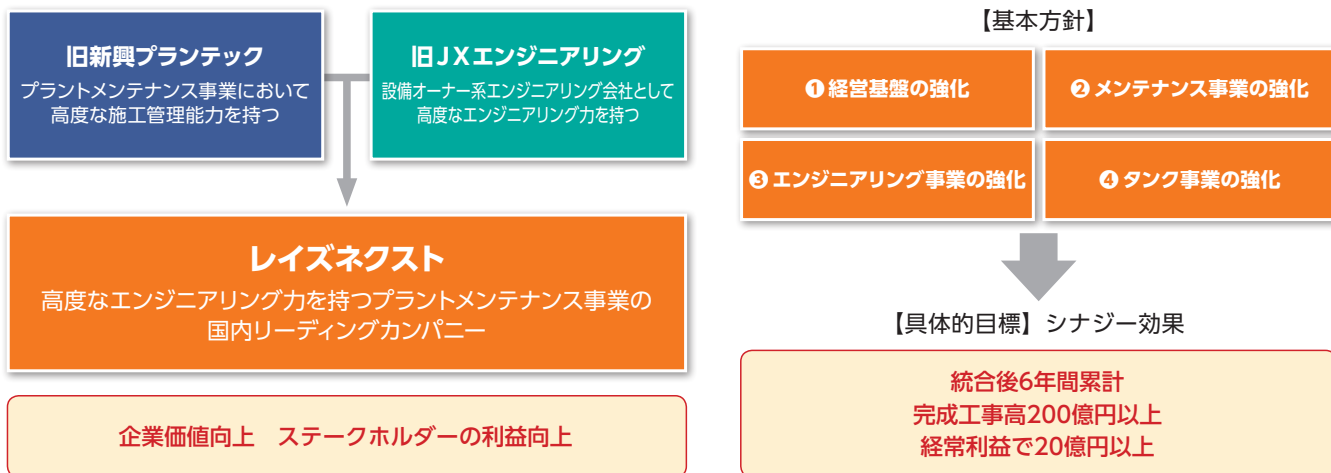
第1次中期経営計画：2019年度から2020年度
第2次中期経営計画：2021年度から2024年度

テーマ

【RAIZNEXT SYNERGY POWER】

第1次中期経営計画：シナジー効果創出のための融合
第2次中期経営計画：シナジー効果創出

● 中期経営計画の基本方針



32.9%増の582億1千6百万円となりました。また、経常利益は43億3千2百万円(前年同期比16.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益において経営統合によって生じた負ののれん発生益を計上したことから大幅に増加し、83億2千7百万円(前年同期比240.0%増)となっております。なお、負ののれん発生益を除いた金額は27億9千万円(前年同期比14.2%増)となっております。

第1次中期経営計画の概要について

当社は、統合新会社 レイズネクスト株式会社として初めてとなる「第1次中期経営計画－RAIZNEXT SYNERGY POWER」(2019年度から2020年度まで)を策定いたしました。その概要は下記のとおりです。なお、詳細につきましては、当社ホームページに掲載しておりますのでご覧いただければと存じます。

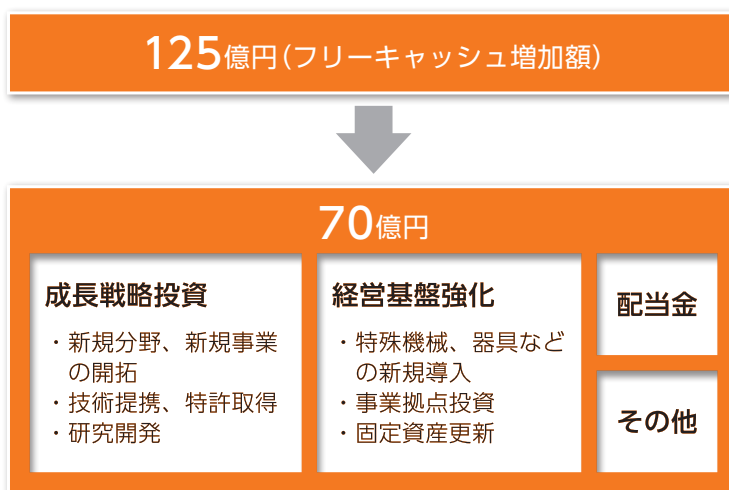
● 経営数値目標

【業績計画】

連結 (単位：億円)

	2020年度目標 (2021年3月期)
受 注 高	1,450
完 成 工 事 高	1,450
営 業 利 益	94.0
(率)	6.5%
経 常 利 益	96.0
(率)	6.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	63.0
(率)	4.3%

【投資・配当計画】



【経営指標の目標値】

自己資本当期純利益率(ROE)	9%以上
配当性向(連結)	40%以上

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期末 2019年 9 月30日現在	前期末 2019年 3 月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	79,284	63,007
固 定 資 産	22,660	17,147
有 形 固 定 資 産	12,844	11,069
無 形 固 定 資 産	1,094	271
投 資 そ の 他 の 資 産	8,720	5,807
資 産 合 計	101,945	80,155
負 債 の 部		
流 動 負 債	33,528	29,845
固 定 負 債	3,984	2,321
負 債 合 計	37,512	32,167
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	62,487	46,090
資 本 金	2,754	2,754
資 本 剰 余 金	11,845	1,688
利 益 剰 余 金	47,888	41,686
自 己 株 式	△0	△40
その他の包括利益累計額	1,011	1,033
その他有価証券評価差額金	1,204	1,315
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	14	—
為 替 換 算 調 整 勘 定	△69	△79
退職給付に係る調整累計額	△137	△201
非支配株主持分	933	865
純 資 産 合 計	64,433	47,988
負 債 ・ 純 資 産 合 計	101,945	80,155

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月30日	前中間期 自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月30日
完 成 工 事 高	58,216	43,789
完 成 工 事 原 価	50,646	38,228
完 成 工 事 総 利 益	7,569	5,561
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,367	1,972
営 業 利 益	4,202	3,588
営 業 外 収 益	179	151
営 業 外 費 用	49	32
経 常 利 益	4,332	3,706
特 別 利 益	5,531	1
特 別 損 失	13	0
税金等調整前四半期純利益	9,849	3,708
法 人 税 等	1,442	1,211
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	47
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,327	2,449

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月30日	前中間期 自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,202	1,198
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,463	△227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,121	△1,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,790	△888
現金及び現金同等物の期首残高	16,821	9,456
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	622	121
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	818	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,471	8,689

概 要

- 商 号 レイズネクスト株式会社
RAIZNEXT Corporation
- 本社所在地 〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地5
- お問合せ先 045-758-1950 (代表)
- 設 立 1938年 (昭和13年) 7月20日
- 資 本 金 2,754,473,003円
- 上場取引所 東京証券取引所 市場第一部
- 従 業 員 数 連結 2,148名 単体 1,682名

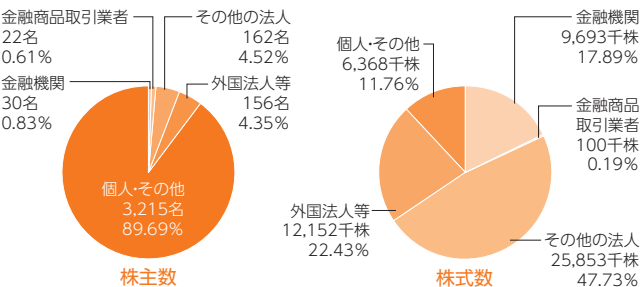
役 員

- | | |
|------------------|---------|
| 代表取締役社長 社長執行役員 | 吉 川 善 治 |
| 代表取締役副社長 副社長執行役員 | 野 呂 隆 |
| 代表取締役副社長 副社長執行役員 | 大 友 喜 治 |
| 取締役 常務執行役員 | 山 内 弘 人 |
| 取締役 常務執行役員 | 三ツ井 克 則 |
| 取締役 常務執行役員 | 嵐 義 光 |
| 取締役 常務執行役員 | 福 久 正 毅 |
| 取締役 常務執行役員 | 毛 利 照 彦 |
| 取締役 常務執行役員 | 上 田 秀 樹 |
| 取締役 (監査等委員) | 黒 澤 健 治 |
| 社外取締役 (監査等委員) | 二 宮 照 興 |
| 社外取締役 (監査等委員) | 小 松 俊 二 |
| 社外取締役 (監査等委員) | 布 施 雅 弘 |
| 社外取締役 (監査等委員) | 佐 分 紀 夫 |
| 社外取締役 (監査等委員) | 水 地 啓 子 |

- 発行可能株式総数 160,000,000株
- 発行済株式総数 54,168,053株 (自己株式225株含む)
- 株 主 数 3,585名 (前期末比361名減)
- 大 株 主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
JXTGホールディングス株式会社	11,658	21.52
株 式 会 社 N I P P O	3,882	7.17
株 式 会 社 ブ ロ ード ピ ーク	3,684	6.80
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	2,610	4.82
日本マスタートラスト信託 銀 行 株 式 会 社 (信 託 口)	2,581	4.77
株 式 会 社 光 通 信	2,232	4.12
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	1,925	3.55
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,675	3.09
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,162	2.15
レイズネクスト取引先持株会	983	1.82

● 所有株数別株式分布状況



株主メモ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	6月中
基 準 日	定時株主総会については 3月31日といたします。 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日および中間配当を 実施するときは9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区 丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区 丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話問い合わせ および郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 の 方 法	電子公告といたします。 但し、電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
単 元 株 式 数	100株

Webサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは、会社案内、事業紹介、株主・投資家情報など、各ページにおいて、当社に関する情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

レイズネクスト

検索

<https://www.raiznext.co.jp>

●トップページ



●株主・投資家情報



最新のIR資料や、決算短信・
決算説明資料・有価証券報告
書等のより詳細な財務情報を
掲載しております。

